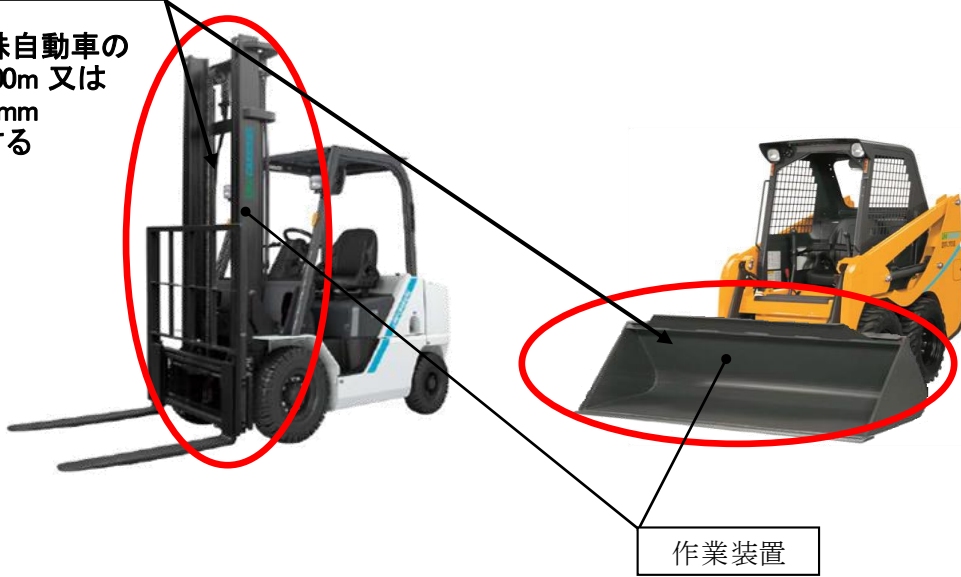


改善箇所説明図①

基準不適合発生箇所

小型特殊自動車の
高さ 2,800mm 又は
幅 1,700mm
を超過する



注：□ は、交換部品を示す。

【改善後】



基準不適合発生箇所

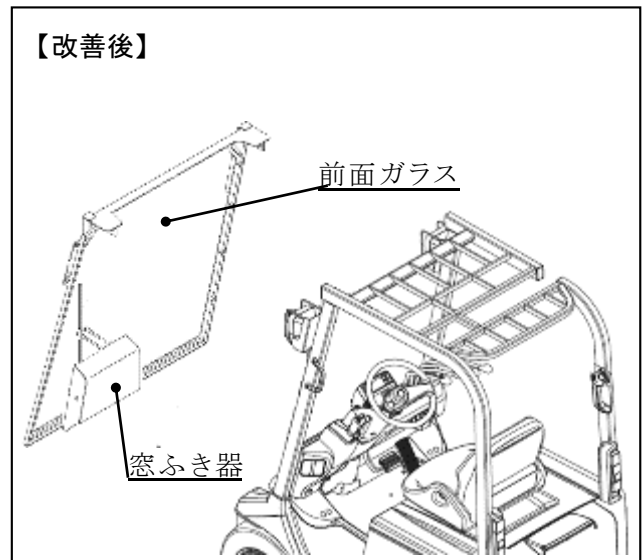
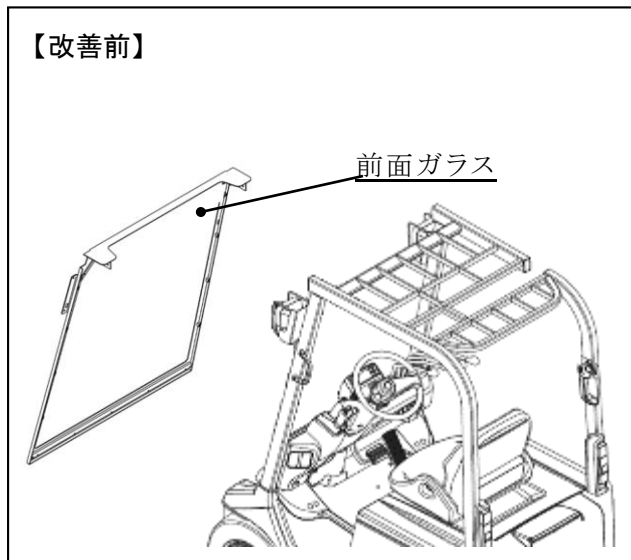
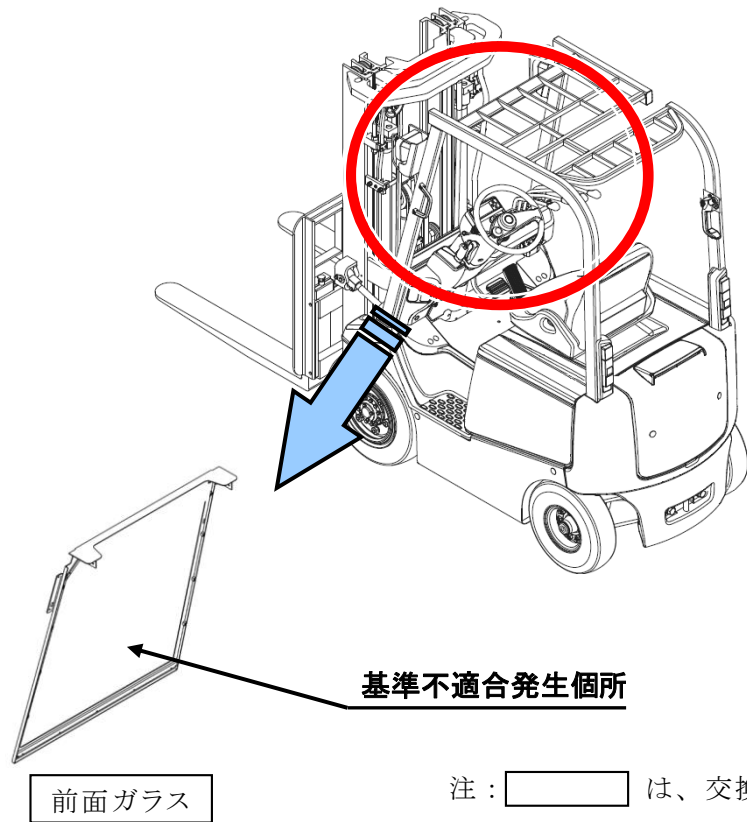
フォークリフト等において、受注時の作業装置（フォーク等）の仕様組み合わせに伴う法規適合確認が不十分なため、車両の寸法（高さ、幅）が小型特殊自動車の範囲を超え、保安基準に満足しないおそれがある。

改善の内容

全車両、小型特殊自動車の寸法要件を満足する作業装置と交換する。

識別：改善実施済車には、車体前面フロントカバー上隅の運転者席側にNo.5003 のステッカーを貼付ける。

改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

フォークリフトにおいて、法規適合確認が不十分なため、窓ふき器を備えていない前面ガラスを搭載し、道路運送車両の保安基準第45条(窓ふき器等)に定める要件に満足しないおそれがある。

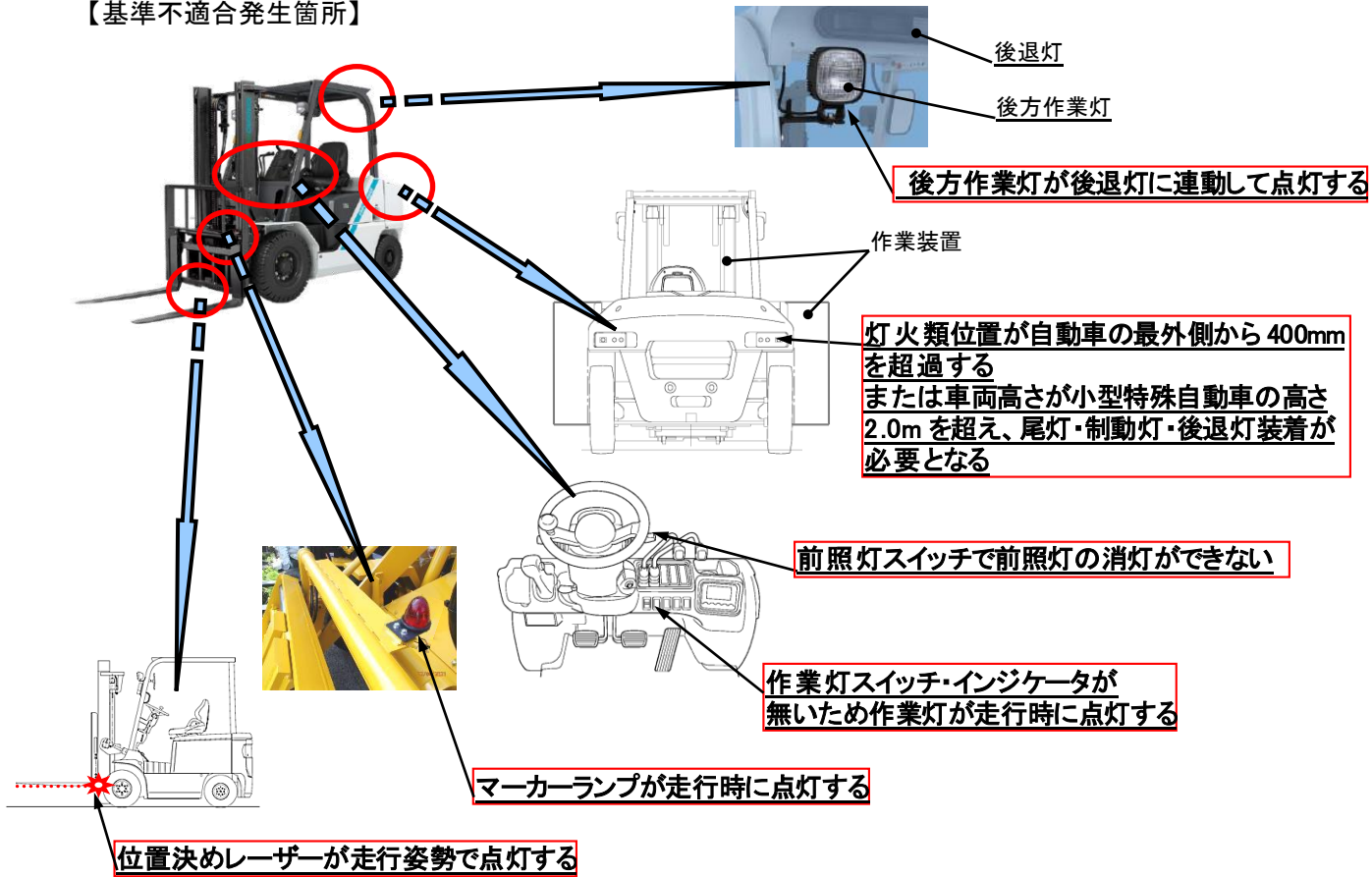
改善の内容

全車両、窓ふき器を備えた前面ガラスに交換する。

識別：改善実施済車には、車体前面フロントカバー上隅の運転者席側にNo.5003のステッカーを貼付ける。

改善箇所説明図③

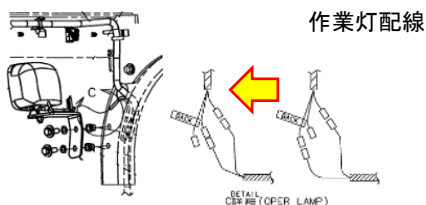
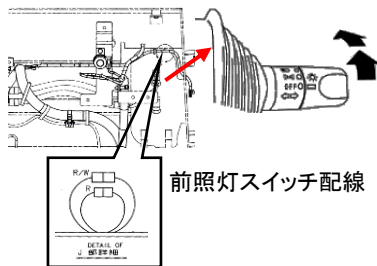
【基準不適合発生箇所】



【改善の内容1】

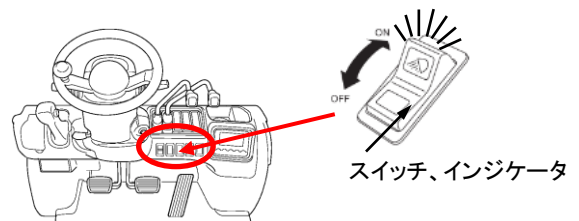
電気回路を変更する

(配線を変更し前照灯を消灯できるようにする、またはその他灯火類を後退灯等に連動して点灯させなくする。位置決めレーザーを走行姿勢で点灯させなくする。)



【改善の内容2】

その他灯火のスイッチ、インジケータを追加する



【改善の内容3】

その他灯火(マーカーランプ、作業灯)を取り外す

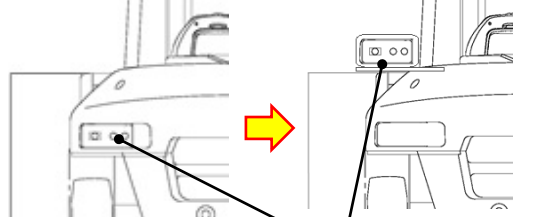


【改善の内容 4】

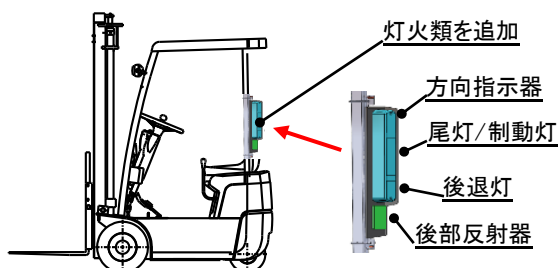
制動灯等の灯火類の位置を変更または追加する。

【改善前】

【改善後】



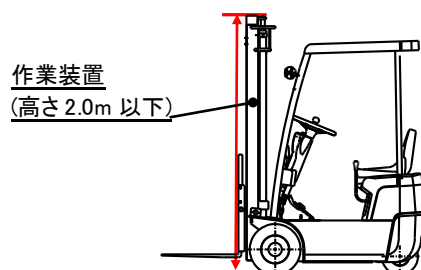
灯火類位置を変更



【改善の内容 5】

作業装置を交換する。

(灯火類の装着が不要となる「小型特殊自動車であって高さ 2.0m 以下」に変更する。)



基準不適合発生箇所

フォークリフト等において、受注時の仕様組み合わせにより車両の寸法が変動するため、制動灯等の灯火類の取り付け位置が道路運送車両の保安基準に定める取付要件に満足しないおそれがある。または灯火類の電気回路が不適切となるため、走行時に消灯できず道路運送車両の保安基準第 32 条(前照灯等)、第 42 条(その他の灯火等の制限)に定める要件に満足しないおそれがある。

改善の内容

車両によって改善内容が異なることから次のうち必要な改善を行う。

- 1) 電気回路を変更する。
- 2) その他灯火のスイッチ、インジケータを装着する。
- 3) その他灯火を取り外す。
- 4) 制動灯等の灯火類の位置を変更または追加する。
- 5) 作業装置を交換する。

識別：改善実施済車には、車体前面フロントカバー上隅の運転者席側にNo.5003 のステッカーを貼付ける。